

〈保証内容のご確認とお願い〉

●この取扱説明書(本書とする)は、記載内容(無料修理規定)に基づいて、無料修理を行うことをお約束するものです。本書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の有償修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお客様相談室までご相談ください。

●無料修理を受けられる場合は、本書と「ご購入明細書」の両方が必要になります。お買い上げ日と販売店を、「ご購入明細書」にてご確認いただき、本書とともに大切に保管してください。
※「ご購入明細書」とは、製品の納品時にお客様にお渡しする「納品書兼出荷案内書」・「販売店が発行する納品書(製品明細の記載があるもの)」のことです。

〈保証期間について〉

●保証期間は、一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)のガイドラインに準拠し、電気部品を除いて、お買い上げの日から下記の年限とさせていただきます。

1年	外観・表面仕上げ	塗装および樹脂部品の変色・退色、レザークロスの摩耗。
2年	機構部・可動部	引き出し・スライド機構・扉の開閉・錠前・昇降機構などの故障。
3年	構造体	強度・構造体にかかわる破損。

※使用頻度としましては、週40時間(週5日として1日8時間)の労働時間を想定しています。

●電気部品に関しましては、下記の年限とさせていただきます。

1年	電気部品	照明器具、スイッチ、ACアダプタ、コンセント、モーターなど。
----	------	--------------------------------

お客様の個人情報の利用について

ご購入明細書に記入されている、お客様の個人情報は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ以外の目的に利用したり、第三者に提供することは一切ございません。

〈無料修理規定〉

- 保証期間中に、取扱説明書・本体貼付ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で当社の責任と認められる不具合・故障が発生した場合は、無料修理をさせていただきます。その際、張り地などの部材交換が必要な場合に本製品と同等の機能部材を使用する場合があります。また、弊社の判断により製品全体を交換させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。
 - お買い上げ日から保証期間中に故障が発生した場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室へご相談ください。
 - 保証期間が過ぎた後や保証が適用されない故障につきましては、有料で修理させていただきます。
 - 保証期間内でも以下の場合は有料となりますのでご了承願います。
(イ) 本書、およびご購入明細書のご提示が無い場合
(ロ) ご購入明細書にお買い上げ年月日お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句が書き換えられた場合
(ハ) 消耗部品(弊社指定部品)の交換
(ニ) 第三者から転売・譲渡を受けた場合
(ホ) 火災・水害・塩害・ガス害や地震などの天災地変による故障または破損
(ヘ) 故意・過失に関係なく、使用上の誤りによる故障または破損
(ト) 加工・改造、不当な修理による故障または破損
(チ) 屋外・温浴施設・プールなどで使用された場合の故障または破損
(リ) 使用上の消耗により発生する異音などの現象変質またはさびかびの発生
(ヌ) 外観の傷へこみ・変形や再現のできない不良
(ル) 一般的に品質や機能上、影響のない感応的現象(におい、音鳴りや振動など)
- ご購入明細書に記入されている、お客様の個人情報は保証期間内の修理・交換活動にのみ使用し、それ以外の目的に利用したり、第三者に提供することは一切ございません。
 5. 転居の場合は、事前にお買い上げの販売店、またはお客様相談室までご相談ください。
 6. 本書およびご購入明細書は日本国内においてのみ有効です。
 7. 本書およびご購入明細書は、再発行致しませんので大切に保管してください。

教育施設用家具

Campus シリーズ

- キャンパスデスク CAD-P□P□
CAD-P□S□
キャンパスデスクAct CAD-M□P□
CAD-M□S□



キャンパスデスク



キャンパスデスクAct

このたびはコクヨ製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用前に、よくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

※諸般の事情により、予告なく仕様が変わることがあります。あらかじめご了承ください。

もくじ

1. 安全上のご注意 1
2. 未永くご使用いただくためのご注意 4
3. 使いかた 5
4. お手入れのしかた 6
5. 部品の交換について 6
6. 仕様 7
7. 組み立てかた 9
8. カバー交換のしかた 13

1.安全上のご注意

ここに書かれた注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。いずれも安全にお使いいただくための重要な内容ですから、必ずお守りください。

⚠警告 取り扱いを誤ると、死亡または重傷を負う可能性があります。

⚠注意 取り扱いを誤ると、軽傷を負うかまたは、物的損害が発生する可能性があります。

⚠警告

- 製品を廃棄するときは、焼却しないでください。
有害ガスが発生するなど、周囲に危険をおよぼす原因になります。
製品を廃棄するときは、専門業者に依頼するか、お買い上げの販売店にご連絡ください。

⚠注意

- 健康に影響をおよぼすことが考えられますので、以下の内容を守って使用してください。
 - ・ この製品を購入された当初は、化学物質の発散が多いことがありますので、しばらくの間は換気や通風を十分に行ってください。
 - ・ この製品をご使用になる室内が著しく高温多湿(温度28℃、相対湿度50%超が目安)になる場合は、窓を閉め切らないようにするか、強制的に換気を行ってください。
- 乱暴な取り扱いや、用途以外の使用はしないでください。
けがや破損の原因になります。
- 床に傾斜や段差のある、不安定な場所では使用しないでください。
転倒によるけがの原因になります。

①

- 設置の際は、本体の水平を保つようにアジャスターで調節してください。
傾いた状態で設置すると、本体が倒れたり、のせているものが落下して、けがをするおそれがあります。
- 本体を持ち上げてアジャスターを調節するときは、転倒しないように注意して行ってください。また、持ち上げた本体を下ろすときも、手や足をはさまないように注意してください。
けがをするおそれがあります。
- ストープなど火気を近づけて使用しないでください。
やけどや火災の原因になります。
- 運動具や乗物代わりに使ったり、ゲームなどの遊びに使用しないでください。(特にお子様にご注意ください。)
転倒や破損によるけがの原因になります。
- この製品を、運搬車代わりに使用しないでください。
転倒や破損によるけがの原因になります。
- 可動部のすき間に手や指を入れないでください。
けがの原因になります。

- 耐荷重(下表の数値)を超えて、天板や棚板にものをのせたり、収納しないでください。

全面に均等にのせた場合の耐荷重

天板	1人用	196N [約20kgf]
	2人用 3人用	392N [約40kgf]
	棚	49N [約5kgf]
フック(クリアサイドフック)(1カ所)		49N [約5kgf]
1台当たり	1人用	343N [約35kgf]
	2人用	588N [約60kgf]
	3人用	637N [約65kgf]

天板や棚板がたわんだり、製品の破損やものの落下によるけがの原因になります。

- フックにものを掛けるときは、片方に偏らないようにしてください。
転倒によるけがや破損のおそれがあります。
- 専用のオプションパーツ以外は取り付けしないでください。
落下によるけがや破損の原因になります。
- 使用していないボルト穴や取付穴に指を入れないでください。(特にお子様にご注意ください。)
けがの原因になります。
- のせるものが、天板からはみ出さないようにしてください。
ものが落下して、けがをするおそれがあります。
- 天板の上に立ち上がったり、腰を掛けたりしないでください。
転倒や転落によるけがの原因になります。

②

1.安全上のご注意

- 製品にもたれかからないでください。
転倒によるけがや破損の原因になります。
- 天板の端に体重をかけたり、重いものをのせないでください。
転倒や転落によるけがや破損の原因になります。
- 脚や棚板が変形した状態で使用しないでください。
破損や落下によるけがの原因になります。
- 移設するときは、必ず二人以上で天板を持ち、持ち上げて行ってください。
引きずりますと、床を傷つけたり、製品を破損するおそれがあります。
- 可動部に注油しないでください。
油がたれて床や衣類を汚す原因になります。
- 製品の分解や改造はしないでください。
けがや破損の原因になります。
- ボルトやネジがゆるんだままで使用しないでください。
製品の変形・破損や転倒によるけがの原因になります。早めに締め直してください。
- 溶接の外れ、キャスターやアジャスターの欠落など、異常を発見したときは、直ちに使用を中止して、お買い上げの販売店にご相談ください。
そのまま使用していると、グラツキによるものの落下や製品の破損により、けがをするおそれがあります。
- この製品を他の人が使用するときは、この取扱説明書をよく読んでから使用するようにご指導ください。

③

〈キャスター付き製品の場合〉

- 使用中は、キャスターのレバーをロック位置にしてください。
移動や転倒により、けがや破損をするおそれがあります。
- 移動させるときは、キャスターのレバーを必ずフリー状態にしてください。
ロック状態のまま動かすと、本体が倒れてけがをしたり、床を傷つけるおそれがあります。また、キャスターが破損するおそれがあります。
- キャスターのレバーを操作するときは、足で行ってください。
足以外で行うと、けがや破損のおそれがあります。
- キャスターのレバーを操作するときは、乱暴に行わないでください。
キャスターの割れによる転倒の原因になります。
- キャスターのレバーを上げるときは、靴の底で行ってください。
靴の表面を傷つけたり、けがをするおそれがあります。
- 移動させるときは、天板にのせているものや棚に収納しているものを、すべて取り除いてください。
ものの落下によるけがのおそれがあります。
- 移動させるときは、長手方向に動かし、床の段差や溝に注意して行ってください。
本体が倒れて、けがをするおそれがあります。

2.未永くご使用いただくためのご注意

- この製品は室内または屋内用です。
屋外での使用や水ぬれは、さび・変色・そり・目割れの原因になります。
- 直射日光やストーブなどの熱が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しいところでの使用は避けてください。
変色・変形・そり・目割れなどの原因になります。
- 天板の上に、熱い湯のみや加熱したなべ・やかんなどを直接置かないでください。
白く変色するおそれがあります。茶たくなべ敷きを敷いて使用してください。
- 棚板への収納は均等に行ってください。
中央に偏ると棚板が変形するおそれがあります。
- 飲み物をこぼしたままにしたり、ぬれ雑巾などをそのまま放置しないでください。
表面材の変色やはがれ、ひび割れ、そりなどの原因になります。必ず水分が残らないように拭き取ってください。
- ときどき、ボルトやネジのゆるみによるガタツキがないか点検し、ある場合は締め付けてください。

④

3. 使いかた

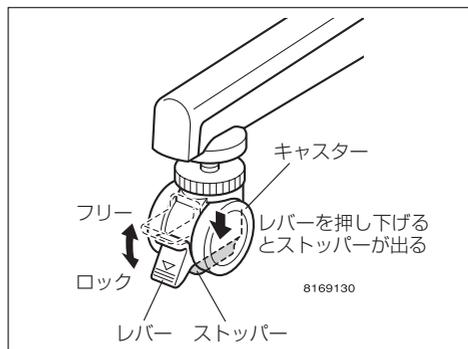
① キャスター操作のしかた

キャスターのレバーを押し下げるとストッパーが出てロックされ、引き上げるとフリーになります。

※レバーが操作しにくい場合は、天板をキャスターが浮かない程度に少し持ち上げて操作してください。

△注意

- キャスターのレバーを操作するときは、足で行ってください。
足以外で行うと、けがや破損のおそれがあります。
- 天板を持ち上げてレバーを操作するときは、本体が転倒しないように注意して行ってください。
けがの原因になります。



② アジャスター調節のしかた

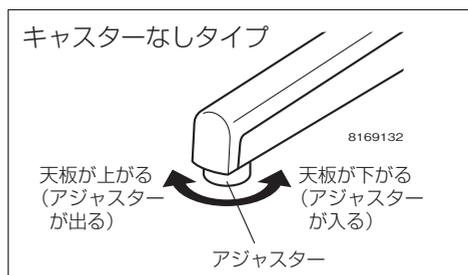
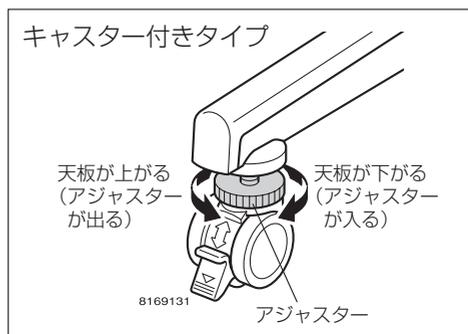
ガタツキのある場合は、アジャスターで調節してください。

〈キャスター付きタイプのご注意〉

アジャスターの調節範囲は0～10mmです。調節範囲を越えて無理に回すと破損するおそれがあります。

〈キャスターなしタイプのご注意〉

アジャスターの調節範囲は0～10mmです。調節範囲を越えて回すとアジャスターが外れ、デスクの転倒のおそれがあります。



⑤

4. お手入れのしかた

- 日常のお手入れは、乾いたやわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れが著しい場合は、以下の手順で汚れを落としてください。
 1. うすめた中性洗剤につけた布を、かたく絞って拭いてください。
 2. 水につけた布をよく絞って、洗剤が残らないように拭いてください。
 3. 乾いたやわらかい布で、水分が残らないように拭き取ってください。

〈汚れを落とすときのご注意〉

水にぬれたままにしておいたり、アルコールやシンナー系溶剤、酸・アルカリ性洗剤の使用は避けてください。

5. 部品の交換について

部品の交換をご希望の場合は、お買い上げの販売店、またはお客様相談室までお問い合わせください。

△注意

お客様での交換作業はしないでください。製品の故障・破損の原因になります。

⑥

6.仕様

キャンパスデスク

1人用

品番	CAD-P1SA□□	CAD-P1PA□□	CAD-P1SB□□	CAD-P1PB□□	
外寸法 (mm)	幅	600	600	650	650
	奥行き	400	400	450	450
	高さ	700	700	700	700
質量(kg)	10.0	10.0	10.7	10.7	
素材	本体	スチール、焼付塗装			
	天板	パーティクルボード、メラミン化粧板			
	幕板	スチール、焼付塗装	ポリカーボネート、フレーム：スチール、焼付塗装	スチール、焼付塗装	ポリカーボネート、フレーム：スチール、焼付塗装

2人用

品番	CAD-P2SA□□	CAD-P2PA□□	CAD-P2SB□□	CAD-P2PB□□	
外寸法 (mm)	幅	1200	1200	1200	1200
	奥行き	400	400	450	450
	高さ	700	700	700	700
質量(kg)	16.3	16.3	17.3	17.3	
素材	本体	スチール、焼付塗装			
	天板	パーティクルボード、メラミン化粧板			
	幕板	スチール、焼付塗装	ポリカーボネート、フレーム：スチール、焼付塗装	スチール、焼付塗装	ポリカーボネート、フレーム：スチール、焼付塗装

3人用

品番	CAD-P3SA□□	CAD-P3PA□□	CAD-P3SB□□	CAD-P3PB□□	
外寸法 (mm)	幅	1800	1800	1800	1800
	奥行き	400	400	450	450
	高さ	700	700	700	700
質量(kg)	22.7	23.1	23.6	24.0	
素材	本体	スチール、焼付塗装			
	天板	パーティクルボード、メラミン化粧板			
	幕板	スチール、焼付塗装	ポリカーボネート、フレーム：スチール、焼付塗装	スチール、焼付塗装	ポリカーボネート、フレーム：スチール、焼付塗装

キャンパスデスクAct

1人用

品番	CAD-M1SA□□	CAD-M1PA□□	CAD-M1SB□□	CAD-M1PB□□	
外寸法 (mm)	幅	600	600	650	650
	奥行き	400	400	450	450
	高さ	700	700	700	700
質量(kg)	11.3	11.3	12.0	12.0	
素材	本体	スチール、焼付塗装			
	天板	パーティクルボード、メラミン化粧板			
	幕板	スチール、焼付塗装	ポリカーボネート、フレーム：スチール、焼付塗装	スチール、焼付塗装	ポリカーボネート、フレーム：スチール、焼付塗装
	キャスター	ナイロン			

2人用

品番	CAD-M2SA□□	CAD-M2PA□□	CAD-M2SB□□	CAD-M2PB□□	
外寸法 (mm)	幅	1200	1200	1200	1200
	奥行き	400	400	450	450
	高さ	700	700	700	700
質量(kg)	18.3	18.3	19.3	19.3	
素材	本体	スチール、焼付塗装			
	天板	パーティクルボード、メラミン化粧板			
	幕板	スチール、焼付塗装	ポリカーボネート、フレーム：スチール、焼付塗装	スチール、焼付塗装	ポリカーボネート、フレーム：スチール、焼付塗装
	キャスター	ナイロン			

3人用

品番	CAD-M3SA□□	CAD-M3PA□□	CAD-M3SB□□	CAD-M3PB□□	
外寸法 (mm)	幅	1800	1800	1800	1800
	奥行き	400	400	450	450
	高さ	700	700	700	700
質量(kg)	25.4	25.8	26.3	26.7	
素材	本体	スチール、焼付塗装			
	天板	パーティクルボード、メラミン化粧板			
	幕板	スチール、焼付塗装	ポリカーボネート、フレーム：スチール、焼付塗装	スチール、焼付塗装	ポリカーボネート、フレーム：スチール、焼付塗装
	キャスター	ナイロン			

7.組み立てかた

△注意

- 製品の組み立ては、記載している手順・方法通りに行ってください。
誤った手順・方法で組み立てますと、けがや破損のおそれがあります。
- 製品の組み立ては、必ず2人以上で行ってください。
転倒や部品の落下によるけが・破損のおそれがあります。

1 構成部材

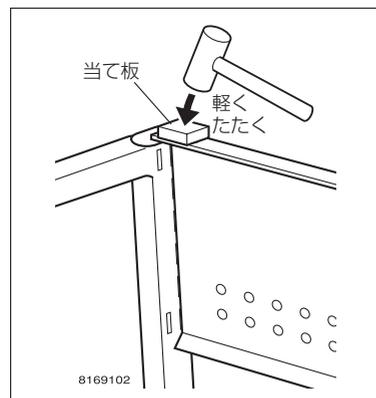
組み立てる前に、部品の数を確認してください。

部品の種類	スチール幕板	ポリカーボネート幕板
天板	1	1
脚	1	1
幕板	1	1
棚	1	1
天板受けカバー	2	2
十字穴付トラスボルト M6×15	4	4
十字穴付トラスタッピンネジ 5×16	W1800 : 4 W1200 : 4 1人用 : 3	W1800 : 4 W1200 : 3 1人用 : 3

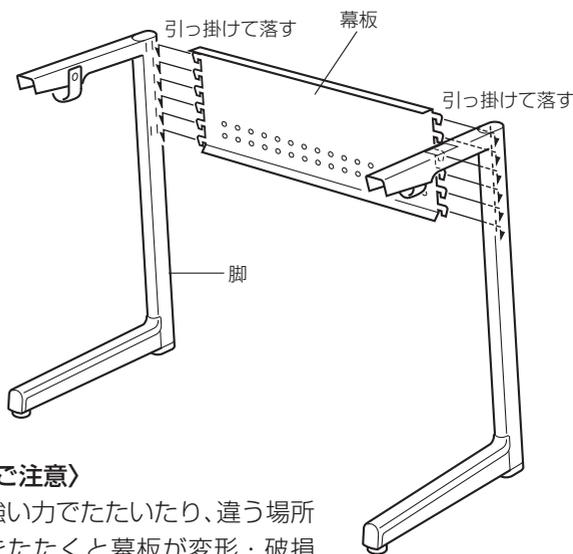
※棚は、キャンパスデスクはワイヤー棚、キャンパスデスクACTはスチール棚です。

2 脚と幕板の組み立て

- 1.幕板のフックを脚のスリットに引っ掛けてください。
- 2.幕板の上に当て板をあて、プラスチックハンマーで軽くたたいて、脚と幕板の上面がそろるように取り付けてください。



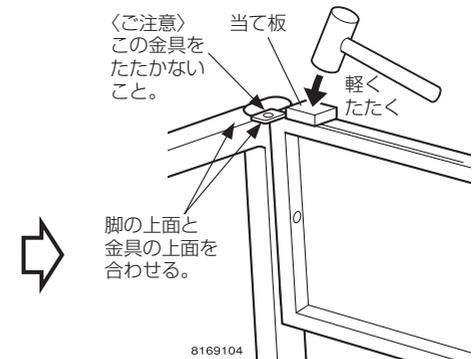
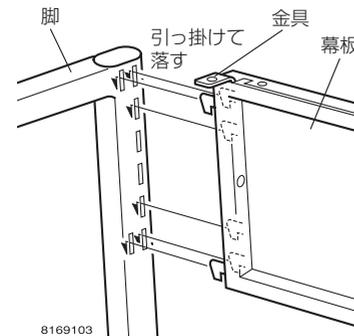
スチール幕板の場合



〈ご注意〉
強い力でたたいたり、違う場所をたたくと幕板が変形・破損するおそれがあります。

⑨

ポリカーボネート幕板の場合



〈ご注意〉
強い力でたたいたり、違う場所をたたくと幕板が変形・破損するおそれがあります。

3 天板と脚の組み立て

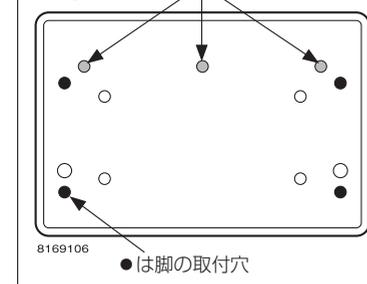
- 1.天板を裏返しに置いてください。
このとき、天板を傷つけないように、下に梱包材などを敷いてください。

- 2.天板に脚を、図のように取り付けてください。

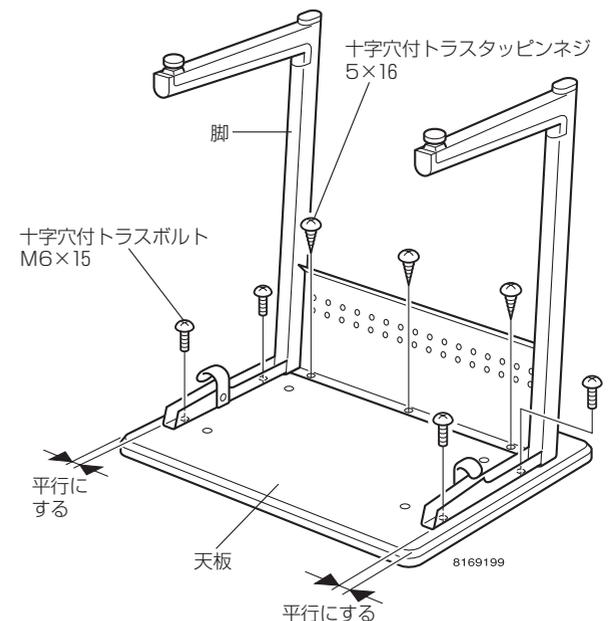
〈十字穴付トラスタッピンネジの本数〉

W1800		4本
W1200	スチール幕板	4本
	ポリカーボネート幕板	3本
1人用		3本

スチール幕板の取付用下穴
※ポリカーボネート幕板の取付には使用しません。



スチール幕板の場合



⑩

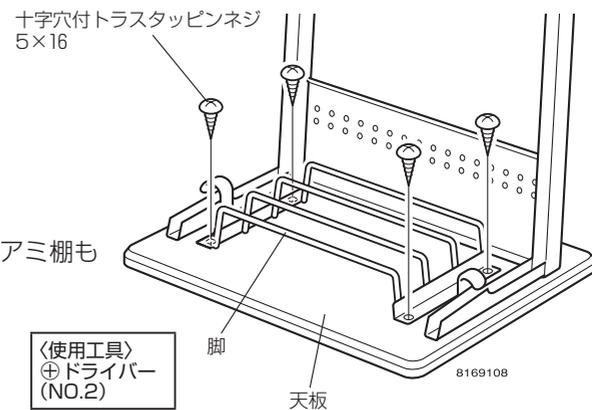
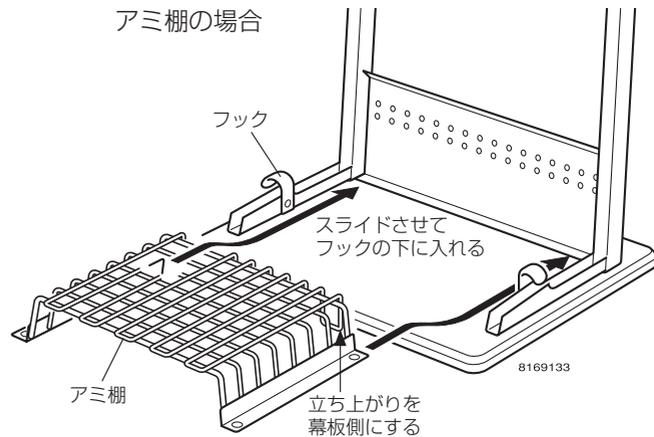
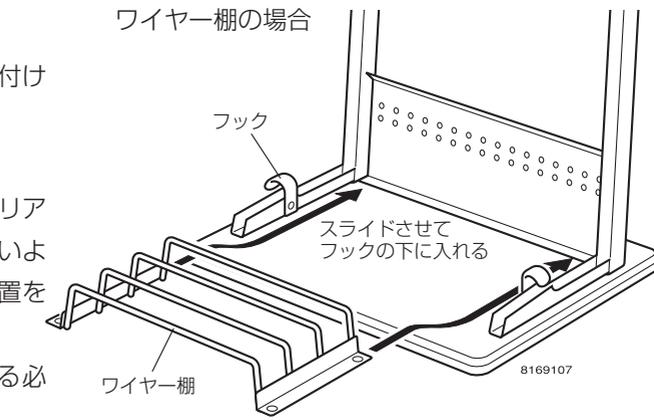
7.組み立てかた

④ 棚の取り付け

天板に棚を、図のように取り付けてください。

〈ご注意〉

- 1人用の場合は、フック(クリアサイドフック)に当たらないようにスライドさせて、穴位置を合わせてください。
- 2・3人用はスライドさせる必要がありません。



※図はワイヤー棚です。アミ棚も取付方法は同じです。

〈使用工具〉
⊕ドライバー
(NO.2)

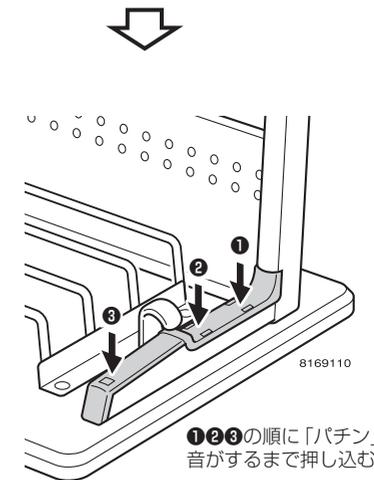
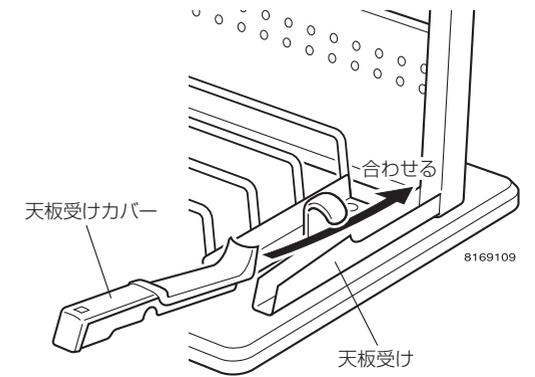
⑪

⑤ 天板受けカバー (クリアサイドクリップ) の取り付け

脚の天板受けに天板受けカバーを、図のように取り付けてください。

〈ご注意〉

「パチン」と音がするまで確実にはめてください。



①②③の順に「パチン」と音がするまで押し込む

以上で、組み立ては完了です。
ガタツキがあるときは、アジャスターで調節してください。

⑫

8.カバー交換のしかた

※図はキャスターなしタイプの場合です。キャスター付きタイプの場合も、要領は同じです。

①脚カバー（クリアプロテクター）の取り外し・取り付けかた

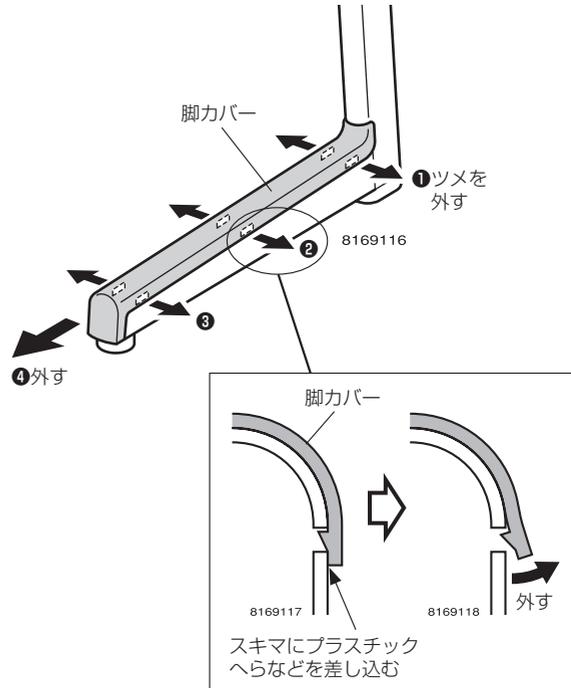
1.取り外しかた

1.脚カバーの凸起を、プラスチックへらなどで図のように外してください。

〈ご注意〉

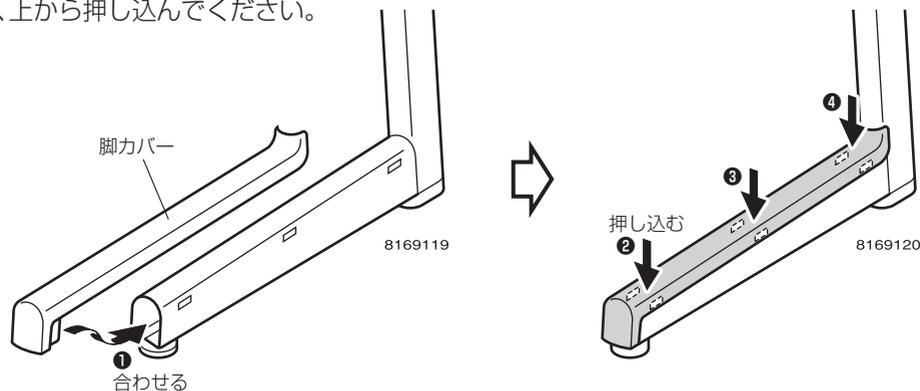
- 脚カバーを傷つけないように注意してください。
- 脚カバーを広げすぎないように注意してください。変形・破損のおそれがあります。

2.脚カバーの先を抜くように外してください。



2.取り付けかた

脚に脚カバーを図のように合わせ、上から押し込んでください。



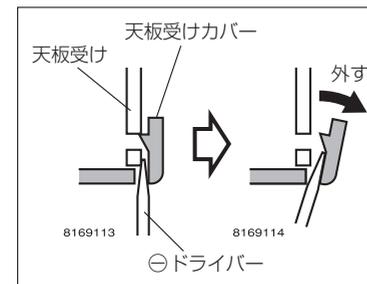
⑬

②天板受けカバー（クリアサイドクリップ）の取り外し・取り付けかた

1.取り外しかた

1.天板受けカバーの□穴に⊖ドライバーを差し込み、カバーのツメを外してください。

2.次に、□穴に⊖ドライバーを差し込み、カバーの凸起（4カ所）を外してください。



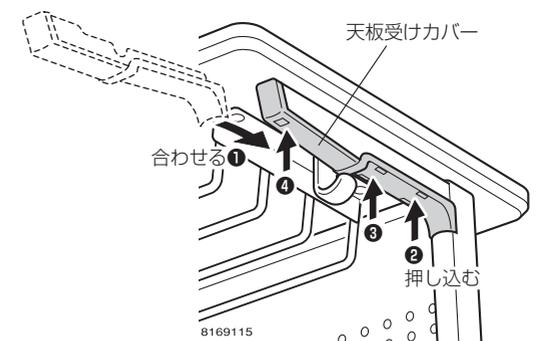
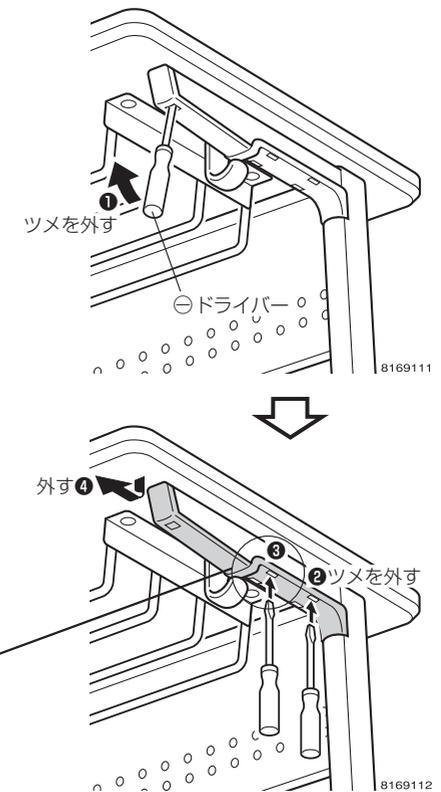
〈ご注意〉

天板受けカバーを広げすぎないように注意してください。

変形・破損のおそれがあります。

2.取り付けかた

脚の天板受けに天板受けカバーを図のように合わせ、下から押し込んでください。



⑭